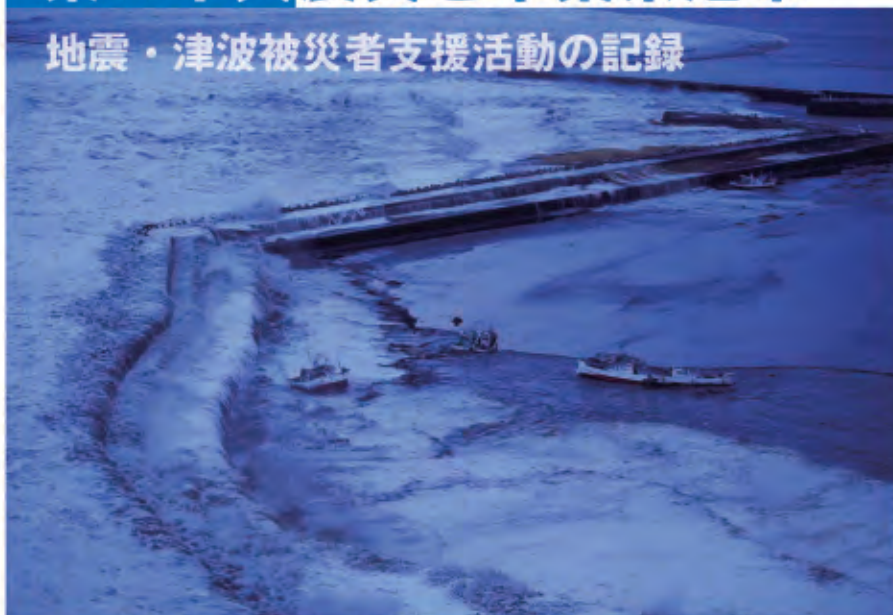


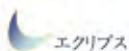
東日本大震災から3年、  
伝え続けなければならぬことがある。

# 東日本大震災と千葉県旭市

地震・津波被災者支援活動の記録



旭津波被災者支援の会 平塚四郎 編



『東日本大震災と千葉県旭市 地震・津波被災者支援活動の記録』  
(平塚四郎 編)

2014年3月11日刊行

A5判 本文192頁 口絵4頁 定価2000円+税

発行:エクリプス 千葉県旭市後草2214

Tel/Fax 0479-55-4363 メール [eclipse\\_asahi@yahoo.co.jp](mailto:eclipse_asahi@yahoo.co.jp)

## 『推薦の言葉』 磯部雅彦 高知工科大学副学長・東京大学名誉教授

死者14名、行方不明者2名、全半壊家屋1281軒という甚大な被害を旭市にもたらした東日本大震災。

「本書はそこで絆を築いた様々な方々の津波体験記録や支援記録を幅広く集めたものであり、そこでの生の声がいきいきと描き出されている。『のど元過ぎれば熱さを忘れる』、『災いは忘れた頃に来る』のように、悲惨な災害であっても年月が忘れさせてしまう人の世の常にあって、後生に貴重な資料を残すものである。」

本書の内容(一部)

### 第1章 津波被災体験と立ち上がる被災者

#### I 旭津波被災者支援センターからの呼びかけ文

「旭津波被災者 支援センター」へ被災者救援物資を送ってください / 旭津波被災者支援センター発足まで 平塚四郎 / まるごみ実行委員会の支援

#### II 被災者自身による支援活動

わっしょいタンゴのHPで支援要請 安藤 洋 / あの日、「何が起きたのか」 仲條富夫 / 飯岡を襲った大津波 高橋進一 / 息子と二人 前向きに生きて行く 小野芳子 / 津波の恐怖と伝えたい教訓 和久純一 / 逆境を逆手にまちおこしを! 磯野満徳 / 津波被害の体験 高校生A君 / 津波と防災教育① 旭の地震・津波特性について

### 第2章 さまざまな支援者たち

### 第3章 メディアの役割と海外の反応

### 第4章 被災地における「こころのケア」の試み

### 第5章 旭復興観光・まちづくり

付録 関連資料 旭市の被害一覧表他

☆ ご注文は下記注文書にご記入のうえファックスしていただくか、メールにてご連絡ください。

☆ 個人の方の場合は、ゆうメール・代金引換にてお送りします。別途送料(1冊の場合290円)がかかります。

注文書	書店名 または お名前・ご住所・電話番号	発行所:エクリプス 289-2613 千葉県旭市後草2214 tel/fax 0479-55-4363 メール eclipse_asahi@yahoo.co.jp	部数
		東日本大震災と千葉県旭市 地震・津波被災者支援活動の記録 (定価2000円+税)	
		ISBN978-4-9907239-0-3 C0036 ¥2000E	